

横浜市戸塚区民文化センター

平成 25 年度

事業計画書

指定管理者 アートプレックス戸塚株式会社

施設運營業務

1. 施設の利用に関する業務

(1) 基本要件

①開館準備期間の受付時間及び休業日

平成 25 年 4 月 1 日から 平成 25 年 8 月 31 日まで
時 間： 午前 9 時 ～ 午後 5 時
休業日： 毎週火曜日

平成 25 年 9 月 1 日から 平成 26 年 3 月 31 日まで
時 間： 午前 9 時 ～ 午後 10 時
休業日： 年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日まで） 施設保守点検日

②利用区分

ホール	:	午前	9:00～12:00
		午後	13:00～17:00
		夜間	18:00～22:00
ギャラリー	:	全日	9:00～22:00
その他諸室	:	午前	9:15～12:15
		午後 1	12:45～14:45
		午後 2	15:00～17:00
		夜間 1	17:30～19:30
		夜間 2	19:45～21:45

(2) 施設貸出業務

利用受付

ホール	:	6ヶ月前の1日から受付開始
ギャラリー	:	6ヶ月前の1日から受付開始
その他諸室等	:	3ヶ月前の1日から受付開始 ※ホールと同時申込の場合はホールに準ずる。

(3) 料金徴収

料金徴収は利用申請時に窓口にて現金徴収を原則とする。

(4) その他

- ① 稼働率・入場者数の目標値を設定し、稼働率の向上・賑わいの創出に努める。
- ② 施設利用者・来館者の利便性を高め、快適・安全・安心して利用できる環境を提供する。

2. 会議の実施

(1) 連絡調整会議

優先予約利用調整会議及び月次モニタリングに合わせ、区と定期的な会議を実施する。

(2) 区民文化センター会議

館長及び各業務責任者による会議を月 1 回、各セクションごとの会議を月 2 回、職員全体会議を月 1 回開催する。

(3) 指定管理者連絡会議

市や区が主催する連絡調整会議に要請に応じて出席する。

3. 貸館事業

(1) 施設広報

市民を始めとする施設利用者に対し、HP等の広報媒体により、施設の空き状況や利用方法を公開し、利用者が使いやすい環境を整備する。施設内に月間催事予定表などを掲示する。

(2) 利用者の安全確保

利用者の演出の要望に応えながらも施設の安全を確保し、より高い満足感が得られるよう支援するとともに、事務の効率化を図る。

(3) 利用受付業務

横浜市市民利用施設予約システムの有効利用、窓口・HP・広報誌等を用いて十分な告知をすることで、利用ルールの周知徹底を図るとともに施設の平等利用に努める。

(4) 新規利用者の開拓

市民の芸術文化活動状況を把握・分析して利用者動向をつかみ、積極的に誘致営業活動に努める。

(5) リピーターの確保

サービスの向上と利用者の立場に立った運営により、リピーター確保に努める。

(6) 付加価値の提供

貸し出し施設の他、駐車場・レストランなどについて丁寧な説明を行い、より機能的な利用のサポートをする。

(7) 相談・助言・紹介機能

常駐する専門家による利用者への演出的アドバイスなどの相談・助言を行う。利用者の要望にあわせて、別途有料にて技術者派遣・フード・サイン類のサポートサービスを行うことで利用者の利便性を図る。

【特記事項】

(1) 9月を開館トライアル月間とし、通常の抽選による申し込みではなく、区民企画事業に採択された利用者の優先予約とする。

(2) 上記区民企画事業に採択されたギャラリー利用者の附帯設備料金を全額免除とする。

4. 広報業務

さくらプラザオリジナル情報紙を隔月発行する。HPを適宜更新、各自主事業の情報チラシにより周知を行う。

積極的に地元企業・学校等への広報依頼と販売協力に取り組み、新聞折込等による広報営業活動を行う。その他、新聞等メディアの取材、TV、自主事業など近隣自治体文化施設等のポスター・チラシの配置など連携するとともに情報提供の充実を図る。

5. チケット販売

(1) 自主事業のチケット販売

平成25年度の指定管理者が行う自主事業のチケット販売を行う。

施設窓口だけではなく、利用者が日常の中で情報に触れられる環境に配慮した告知展開が行えるよう、市内外各所への協力依頼・委託・オンラインなどを利用し、利便性を高める。

(市が主催する事業・共催事業に関するチケット販売も同様方法にて実施)

(2) その他のチケット販売

市民の利便性を高めるため、施設利用者の公演チケットや市内外他施設の公演チケットの委託販売を受付窓口にて実施する。(販売手数料有料)

※委託販売手数料は指定管理者の収入として計上。

6. 報告書等の作成

- (1) 平成 25 年度事業計画概要：8 月末まで
- (2) 次年度事業計画：12 月末まで
- (3) 日報：区から要望があった場合には提出する。
- (4) 月報：毎月終了後、15 日までに区に提出する。
- (5) 平成 25 年度事業報告書、収支決算書：年度終了後 2 か月以内
- (6) 自己評価：事業報告書提出後 1 か月以内
- (7) その他、市が求める報告書の作成：適時

7. スタッフ研修

マナー・接遇・受付業務研修	年 1 回 (8 月)
館内研修	適宜
ホール、諸室等の利用方法等	適宜
文化振興、生涯学習、指定管理者研修	適宜
個人情報保護研修	年 1 回 (4 月)
安全研修	年 1 回 (8 月)
F A Q リスト	適宜
救命技能認定講習研修 (応急処置、急病者対応等)	年 1 回 (10 月)
業務内容、取扱方法、整備方法等研修	適宜
専門研修	適宜
※マニュアルを生かした O J T を日常的に実施する。	

施設管理業務

1. 建築物保守管理業務

※仕様書・業務計画書の通り

2. 建築設備保守管理業務

※仕様書・業務計画書の通り

3. 舞台保守管理業務

(1) 日常保守管理

常勤舞台技術者による日常保守点検を行い、不具合等の早期発見に努める。目的別に報告書を作成・保管し、関係者間で情報を共有する。

(2) 専門業者による点検

各設備メーカーによる点検を行い、ホール演出性能の維持と安全性の確保に努める。

【舞台機構・舞台設備点検・保守業務】

作業項目		作業内容	実施頻度
都度	舞台機構設備・備品点検	緞帳、引割緞帳、バトン等昇降・開閉等運転を実施	適時
定期点検	舞台機構設備点検 ホール／リハーサル室	操作盤、緞帳、引割緞帳、袖幕、バトン等・反射板昇降、バトン等吊物・迫り機構設備点検	4回/年
	舞台照明設備点検 ホール／リハーサル室	主幹盤、分岐盤、調光器盤、調光操作卓、ワイヤレス装置持込卓用コネクタボックス、舞台袖操作パネル、DMXパッチ盤、持込機器用分電盤、センターピンスポット用分電盤、可搬型調光器、負荷設備、負荷コンセント	2回/年
	音響・映像設備点検 ホール／リハーサル室 ／練習室	音響調整卓、出力制御機器架、パワーアンプ架、舞台袖操作架、プロセニアムスピーカー、サイドスピーカー、ステージフロントスピーカー、 2階席補助スピーカー、固定ハネ返りスピーカー、ウォールスピーカー、アンダーバルコニススピーカー、調整室モニタースピーカー、ワイヤレスマイクシステムラック、ワイヤレスマイク、ワイヤレスアンテナ、3点吊マイク装置、インターカムシステム、エアモニターマイク装置、連絡用スピーカ類、カメラ、映像モニター架、モニターテレビ類、出力制御部、書画台、ビデオプロジェクター、移動用中型スピーカ、移動用パワーアンプ、マイクロホン、移動型PAセットの動作・聴感、測定	2回/年 分けて実施
保守	ピアノ保守点検（調律込） ホール／リハーサル室 ／練習室	ピアノ（外国製）1台、（日本製）2台の整調、調律、整音、外装点検及び清掃	1回/年
定期	ピアノ定期調律 ホール／リハーサル室 ／練習室	ピアノ（外国製）1台、（日本製）2台の調律	3回/年

4. 清掃業務

※仕様書・業務計画書の通り

5. 備品・消耗品の保守管理業務

※仕様書・業務計画書の通り

6. 環境衛生管理業務

※仕様書・業務計画書の通り

7. 工事及び修繕等に関する業務

※仕様書・業務計画書の通り

文化の振興に関する業務

文化振興事業（平成25年度）

（事業区分：鑑＝鑑賞・普＝普及・育＝育成・参＝参加・交＝交流・情＝情報発信）

事業名	目的・内容等	実施時期・回数等	収入 (千円)	支出 (千円)
【鑑】 柿落とし「三番三」	柿落としを「三番三」で祝う。伝統の茂山千五郎家の狂言で。	8月31日（土）	1,400	1,900
【参】 開館記念式典	区民にホールを披露する式典を開催。	9月1日（日）	0	300
【鑑】 素敵な音楽会 Zero	ホールの優れた音響を活かしたクラシックコンサートを開催。ピアノ選定者によるリサイタル。	9月中 未定	900	700
【鑑】 「劇場への招待」	優れた演劇作品や朗読・落語など言葉によるパフォーマンス。	未定	1,050	1,030
【参】 ホールでピアノが弾きたい	市民がホールでフルコンサートピアノを演奏する機会を提供	1月	30	60
【鑑】 「素敵な音楽会 I」	ホールの優れた音響を活かしたクラシックコンサートを開催。 出演：ベルリン・フィル木管五重奏団	9月29日（日）	1,750	2,300
【鑑・普】 ファミリーコンサート	0歳から入場可能な、家族で楽しめるファミリーイベント	未定	400	800
【鑑】 「素敵な音楽会 II」	ホールの優れた音響を活かしたクラシックコンサートを開催。 出演：堤剛（v c）	10月26日（土）	930	990
【鑑】 「素敵な音楽会 III」	ホールの優れた音響を活かしたクラシックコンサートを開催。 出演：ジャン＝ギアン・ケラス（v c）	11月24日（日）	1,200	2,250
【鑑】 「素敵な音楽会 IV」	ホールの優れた音響を活かしたクラシックコンサートを開催。 出演：石川滋（c b）	3月2日（日）	900	570
【鑑】 「素敵な音楽会 Beyond」	ホールの優れた音響を活かしたクラシックコンサートを開催。 出演：若林颯（pf）※予定・調整中	未定	625	355
【参・交】 「さくらプラザ収穫祭」	区民文化センター利用者の発表会。 発表機会を提供し活動意欲を高める。		0	70
【鑑・普・育】 「ぶらりブランチャコンサート」	若手演奏家による解説付きのレクチャーコンサート。	3回	225	945
【普・育】 アトリコンサート	若手演奏家による解説付きのレクチャーコンサート。区内の他施設にて開催。	3回	-	449
【参】 エンジョイライフワークショップ 「私再発見」	音楽・芸能・文化など、様々な講座を開催。 年2講座。1講座1回～12回		80	50
【参・交】 「NPO 法人とつかアート CSR（仮称）設立準備会」	芸術文化 NPO の 26 年度設立を目指し、アートマネジメント講座を行う。年1回参加無料のバックステージツアーを参加者で企画・実施する。		76	150
【鑑・普】 共催事業	芸術性が高く、先駆的な事業、または公益性の高い事業に対して、共催による利用料の減免や制作協力を行う。		0	0
【情】 複合製作費	複数の事業にまたがる製作費 広報宣伝、備品購入等の販売促進事業費	通年	—	1,000
【情】 ホームページ運営	自主事業、施設利用ガイドなどの情報を広く告知。（立ち上げ費用を含む）	通年	—	110
開館記念事業 製作費	施設開館 PR 事業・開館記念事業の広告・販売促進物作成費など。アートワークを含む。		—	2,000
合 計			9,566	16,029